

(別紙 様式2)

動物実験実施結果報告書

平成 年 月 日

学術研究推進機構長 殿

九州産業大学における動物実験に関する規程第5条第8項の規定に基づき、下記のとおり報告いたします。

記

実験課題名		
動物実験責任者	所属	
	職名	
	氏名	Ⓔ
所属長	氏名	
① 実績	実施の状況	<input type="checkbox"/> 計画通り実施 <input type="checkbox"/> 一部変更して実施(注1) <input type="checkbox"/> 途中中止 <input type="checkbox"/> 中止(以降の(※1)の項目のみ記入。)
	実際に実験を実施した期間及び動物実験実施日	1. 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (前期)
		月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日
		月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日
		2. 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (後期)
		月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日
月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日 月 日		
実施した動物実験の概要	②動物実験の総括	
	③苦痛の軽減・排除など動物福祉に配慮した点	
	④安楽死処置の方法	<input type="checkbox"/> 麻酔薬の投与 (薬品名:) (投与量・方法:) <input type="checkbox"/> 中枢破壊(頸椎脱臼など) <input type="checkbox"/> その他の方法()
	⑤死体、汚物等の処理	<input type="checkbox"/> 専門業者に委託 (委託業者名:) <input type="checkbox"/> その他()

実施した動物実験の概要	⑥ 実際に実験に参加した人								
	⑦ 実験動物の入手	動物種							
		系統の種類	<input type="checkbox"/> 非組換え <input type="checkbox"/> 組換え		<input type="checkbox"/> 非組換え <input type="checkbox"/> 組換え		<input type="checkbox"/> 非組換え <input type="checkbox"/> 組換え		
		入手日	1	年 月 日		年 月 日		年 月 日	
			2	年 月 日		年 月 日		年 月 日	
		入手先	1						
			2						
	入手数	1							
		2							
	⑧ 動物の搬入に伴う異常の有無 【※⑦の実験動物の入手数の内、異常の有無】	<input type="checkbox"/> 異常なし							
<input type="checkbox"/> 異常あり		動物数： 対応結果：		動物数： 対応結果：		動物数： 対応結果：			
実際に使用した動物	⑨ 飼養履歴 (飼養日数と動物数) 【※⑦の実験動物の入手日を指定するために1か2に○印を付けること。】	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
		・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
		・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
		・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
		・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
		・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
		・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・日数(1・2) (日)	・動物数 ()	・動物数 ()		
	⑩ 使用動物数計	♂： ♀： 不明：	♂： ♀： 不明：	♂： ♀： 不明：	♂： ♀： 不明：	♂： ♀： 不明：	♂： ♀： 不明：		
⑪ 動物実験実施中に生じた動物管理上の異常	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(有の場合は具体的事象を記載してください。)								
⑫ 関連事故の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(有の場合は具体的事象を記載してください。)								
(※1) 中止もしくは途中中止の理由									
備 考	(動物実験のために入手した動物数と、実際に実験を行った動物数が異なる場合は、その理由を、また、使用しなかった実験動物がいた場合は処理方法を記載してください。)								

※ 委員会記入欄	【助言および意見等】
※ 機構長記入欄	【助言および意見等】

学研究推進機構長

【記入要領】

- ① 「実績」は、該当する動物実験の実施の状況に印を付けること。実施した場合は実施した期間及び動物実験実施日を記入すること。
- ② 「動物実験の総括」は、実際に実験した内容を簡潔に記述すること。
- ③ 「苦痛の軽減・排除など動物福祉に配慮した点」は、当該動物実験を実施した際に、動物福祉に配慮した点を簡潔に記述すること。
- ④ 「安楽死処置の方法」は、実際に処置した方法を記述すること。
- ⑤ 「死体、汚物等の処理」は、実際に処分した方法を記述すること。
- ⑥ 「実際に実験に参加した人」は、実際に参加した人を全て記入すること。
- ⑦ 「実験動物の入手」は、入手した動物種、系統の種類、入手日、入手先、入手数を記述すること。
- ⑧ 「動物の搬入に伴う異常の有無」は、動物を搬入した際、認められた実験動物の異常や逃亡等の緊急事態について記載すること。
- ⑨ 「飼養履歴」は、⑦の実験動物入手の入手日から動物実験を実施した日までの飼養日数と動物数を記載すること。
- ⑩ 「使用動物数」は、安楽死(自然死を含む)した総動物数を記載すること。
- ⑪ 「動物実験中に生じた動物管理上の異常」は、動物実験中に発生した実験動物の異常(疾病に罹患、死亡)^{りかん}や逃亡等の緊急事態について記載すること。
- ⑫ 「関連事故の有無」は、動物実験実施中に発生した咬傷^{こうしょう}、針刺しなどの事故等について記載すること。

(注1) 動物実験計画書(計画区分: □変更計画)が提出され、承認されていること。